

亀田東小学校



マイスタディーガイド

～家庭学習のススメ～



なまえ
名前

保護者の皆様へ

子どもの健やかな成長を願っているのは、保護者の皆様も学校も同じです。

亀田東小学校では、「確かな学力」を身に付けさせたいという願いをもち、授業の充実を図っています。学校での学習内容の定着のためには、家庭での生活習慣づくりと学習習慣づくりが重要です。

学校で学んだことを使って考えたり、学校の学びでは十分理解することができなかったことを復習で補ったりすることで、学習内容が定着します。また、近年では主体的に学ぶ力を身に付けるために、予習をしたり、学習したいことを自分で選択し学習を進める自己調整的な学習も一般化したりしています。

そこで亀田東小学校では、2年生から各学年に応じながら宿題学習の他に自分で学習内容を選び取る家庭学習（マイスタディー）を実施し、日常的な家庭学習習慣の定着を目指します。

亀田東小学校では、学校の学習とつながる学習をマイスタディーと呼びます。習い事は含まないです。

家庭での学習のヒントとして、このガイドブックをぜひご活用ください。

かめだひがししょうがっこう

亀田東小学校のみなさんへ

かていがくしゅう と く しゅうかん み つ

すすんで家庭学習に取り組む習慣を身に付けましょう！

◎家庭学習は、自分に「考える力」「自分で決める力」などのたくさん
の力をみなさんに付けてくれます。

◎続けて取り組むことで力が身に付きます。提出する日を守ることで
きっとみなさんを大きく成長させてくれます。

こんなふうに取り組みましょう！

◎2年生 →週に1回の提出（後期からはじめます。）

◎3年生 →週に1回の提出

◎4年生以上→週に2回（以上）の提出

☆マイスタノートでもよいですし、ドリルパークなどをしてロイロノートで先生に提出してもよいです。

～マイスタディーノートの基本的な使い方～

4/10 (金) 16:10～

今日のテーマ テストで間ちがえた漢字練習

- ① 敵 (てき) 敵敵敵敵敵
- ② 裏 (うら) 裏裏裏裏裏

(まとめ)

(ふりかえり)

画数が多い漢字が苦手だと思いました。ていねいに練習をして次のテストでは間ちがえないようにしようと思いました。

① 日付と始まりの時こくを書きます。

② 何をするのかテーマを書きます。

③ 「10×学年」になっているか確認しましょう。

④ まとめとふりかえりも書きましょう。

～参考例～

①日づけやすることを書く
1月15日 (月)
算数ほじゅう問題

②小数のはじゅう問題をやってみよう。□からやらずともOK

P147 小数

① 1.4 dL

② Δ dL

② ① 0.1 dL の 8 十分のかさには、0.8 dL です。

② 1.2 dL は、0.1 dL の 00 十分のかさです。

③ 0.1 dL が 34 十分のかさには、Δ dL です。


⑩ ① $0.8 - 0.4 = 0.4$ ② $0.7 - 0.2 = 0.5$

③ $1.7 - 0.9 = \Delta$ ④ $1.4 - 0.7 = \square$

P154～答えがあるので自分で丸つけ。答えだけでなく、式も書きます。

①日づけやすることを書く
12月11日 (月)
昔のくらし

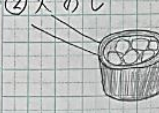
①たらいとせんたく板



②たらいでみたびあぐらの道具と調へ(みゆ)。絵はかかなくていいよ。

〈使い方〉
布をこすってあらう。

②火のし



〈使い方〉
入れ物のふんばんに炭火を入れて、そのわって布のしわをのほす。アイロンのような道具。

①日づけやすることを書く
一月二十九日 (月)

漢字の音と訓

⑥	⑤	④	③	②	①
□	○	△	石	投	千
訓音	訓音	訓音	訓音	訓音	訓音
△☆	○◇	○X	いセ	なト	ちセ
○☆	X◇	○X	しキ	ひウ	ン
□○	△□	○△	黒石	千	千
□△	○☆	○□	い炭	投	代
△□	☆	□	石	投	羽
				げ手	づる
				る	る

教科書P92や音訓プリントを見て、まとめよう!

2年生 マイスタメニュー表

学習時間は、**学年×10分以上** です。

名前

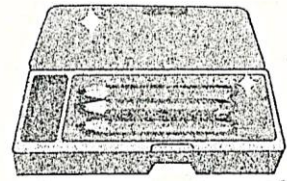
おうちの方へ



この時期の子どもは、好奇心にあふれ新しい知識に高い関心をもっています。学校では、「できるって楽しい」「分かるって楽しい」「友達と勉強するって楽しい」という気持ちを高めるように授業づくりを進めます。ほめることでやる気を高め、集中力を高める時期です。好奇心にかき立てられて様々な話をしてくる時期でもあります。子どもたちのおしゃべりにも耳を傾けていただきたいと思います。

子どもたちへ

- つくえの上は きちんと かたづけましょう。
- テレビを けしましょう。
- えんぴつを たくしく もちましょう。
- しせいを よくして かいたり、よんだりしましょう。



こくご 国語



ひらがな・カタカナ・かんじれんしゅう

おてほんの じをみて おてほんそっくりに、ただしくかけるように くりかえし れんしゅうしましょう。

視写(ししゃ)

本やきょうかしょの文を ノートにうつしてかきましよう。「,」「,」「。」「一字さげ」にきをつけて ていねいにかきましよう。

作文(さくぶん)

たのしかったことや せんせいにおしえてあげたいことなどを文にかきましよう。「えにつき」にしてもたのしいですね。

さんすう 算数



けいさんれんしゅう

「けいさんカード」や「けいさんドリル」をなんども くりかえしてれんしゅうしましょう。

「くりあがり」「くりさがり」がでてきたら なんどもれんしゅうをしましょう。

「九九」をくりかえし れんしゅうしましょう。

おはなしづくり

たしざんや ひきざんになるような おはなしをつくってみましよう。いえにあるものや いえの人のなまえがでてくるとたのしいですよ。おかいものごっこもいいですね。



どくしょ せいかつか た 読書・生活科・その他



- いろいろな よみものを たくさんよみましよう。「おかしばなし」や「ずかん」など たのしい本のせかいが あなたをまっていますよ。
- せいかつかで きになったことをしらべて、まとめてみるのもいいですね。
- テストがかえされたら まちがったもんだいをもういちど といてみるのもいいですね。「そうか!」「わかった!」とおもうまでとくと じぶんのちからになります。

3・4年生 マイスタメニュー表

学習時間は、**学年×10分以上** です。

名前



おうちの方へ

この時期の子どもは、学習意欲に差が出てきます。学校生活にも慣れ、低学年での学習習慣がくずれがちになる時期でもあります。学校では、子どもたちの興味をひく課題を設定して、友達と話し合う授業づくりを進めています。身に付いた事柄を繰り返し使用して、様々な考え方で課題を解決する学習に取り組みます。低学年に確立した学習習慣を、継続的なものにするために、おうちの方の根気強い声掛けをお願いしたいと思います。

子どもたちへ

- つくえの上をかたづけ、テレビを けして取り組みましょう。
- しせいを よくして 書いたり、読んだりしましょう。
- 答え合わせをして、まちがいを直しましょう。
- よく分からないことには、しるしを付けておきましょう。

国語



漢字・ローマ字練習

書き順、読み、送り仮名に注意して正しく練習します。



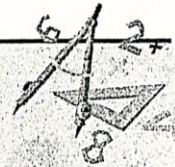
作文・日記・視写

組み立てを考えて「つなぎ言葉」を使って書きましょう。漢字を正しく使います。

国語辞典・漢字辞典を使って

言葉の意味や漢字の成り立ちを調べてみましょう。

算数



計算練習・ドリル

くりかえし練習をしましょう。あるていど、速く計算できるようにします。

問題作り・教科書のおさらい

式を立ててから問題を作ると、式の意味がよく分かるようになりますよ。教科書の問題をもう一度、といてみるのもよいですね。

くらしの中の「算数」さがし

時間やお金を使った計算などに取り組みましょう。

図をかく練習

定規やコンパスを正しく使って、図をかいてみましょう。

社会



地図にたしむ

地図記号や八方位をおぼえます。新潟県の市町村や、日本の47都道府県の場所と名前をおぼえます。

教科書の音読

新聞・ニュースを読む

理科



育てる・観察する

いろいろな植物やこん虫を育ててみましょう。大きさ、色などをかんさつします。

ものづくり

電池を使った工作や、磁石をつかったものづくりをしてみましょう。

読書・その他

- 物語・詩・歴史や科学の本・スポーツの本・有名人の本（伝記）・図かんなど、様々な本を手にとってみましょう。お気に入りの一冊と出会うことができるといいですね。
- テストの前になったら、その単元のおさらいをしてみましょう。テストが返されたら、まちがえたもんだいをもう一度やってみると、さらに力がのびます。



5・6年生 マイスタメニュー表

学習時間は、**学年×10分以上** です。

名前



おうちの方へ

この時期の子どもは、自分の中で教科の「好き・嫌い」がはっきりとらえられるようになってきます。苦手なことを敬遠しがちになる時期です。目標を立てることができるようになるので、子どもと目標を話し合い、達成できたら大いに褒めていただきたい時期でもあります。学校では、学習した内容を活用して多様な考え方を交流する授業づくりに力を入れます。学習内容の多さから、その時にしっかり身に付けなくてはならないことが増え、家庭での復習が担う役割が多くなってきます。おうちの方には、学校で子どもが取り組んでいる学習内容を理解していただくとともに、つまずきや苦手がないかを見ていただきたいと思います。

子どもたちへ

- 机の上を整え、音のない集中できる環境をつくりましょう。
- いろいろな教科の学習に取り組みましょう。
- 答え合わせをして まちがいを直しましょう。
- よく分からないことに印を付けておきましょう。

国語



漢字・ローマ字練習・言葉の学習

文字は書き順、読み、送り仮名に注意して正しく練習します。ことわざや熟語、敬語なども身に付けます。



作文・日記・視写

漢字を正しく使い、新聞やニュースから話題を決めて書きます。

国語辞典・漢字辞典を使って

言葉の意味や漢字の成り立ちを調べてみましょう。

算数



計算練習・ドリル

分数や小数の計算が正確にできるようにします。筆算や、と中の計算は書き残しましょう。答えの単位にも気を付けます。

問題作り・教科書のおさらい

教科書の問題をもう一度解きましょう。

文章問題をとく練習

文章問題にある2つの単位の関係に気を付けて問題を解いてみましょう。立式の根拠を言葉で書き残すようにします。

くらしの中の「算数」さがし

比例・割合・立体など見つけたものをノートにまとめてみましょう。

社会



世界の国々を調べる

世界の大陸・海洋の名前、主な国の名前と位置を覚えます。

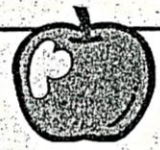
歴史に親しむ

人物や時代のとくちょうを調べます。

新聞・ニュースを読む

ニュースを見て興味をもったことをまとめます。

理科



育てる・観察する

魚やこん虫を育ててみましょう。卵をうむまで育てて命のつながりを考えてみましょう。

ものづくり

標本や、くらしに役立つ物や簡単なおもちゃなどを作ってみましょう。

調べる

植物の生長の様子などを調べてみよう。

読書・その他

- 物語・詩・歴史や科学の本・スポーツの本・有名人の本（伝記）・図鑑など様々な本を手にとってみましょう。お気に入りの一冊と出会うことができるといいですね。
- テストの前になったら、その単元のおさらいをしてみましょう。テストが返されたら、まちがえた問題をもう一度やって、どうしてまちがったのかに気付くと、さらに力がのびます。
- 外国語の学習で習った単語や文を書いてみましょう。日常生活の中で「どうやって外国語で表現するのか？」と興味をもったら、言い方を調べてみるのもいいですね。